

平成 25・26 年度 土木学会複合構造委員会 第 9 回幹事会議事録

日 時：平成 26 年 9 月 11 日（木）14:00～17:30

場 所：大阪工業大学うめきたナレッジセンター 会議室

出席者：島委員長，奥井副委員長，池田幹事長，大久保幹事，大山幹事，葛西幹事，斉藤幹事，
下村幹事，滝本幹事，西崎幹事，古市幹事，牧幹事，松本幹事，溝江幹事，渡辺幹事

配布資料：

資料 幹 9-0	第 9 回複合構造委員会幹事会議事次第
資料 幹 9-1	第 8 回複合構造委員会幹事会議事録（案）
資料 幹 9-2	全国大会・研究討論会資料
資料 幹 9-3	第 5 回 FRP 複合構造・橋梁に関するシンポジウム準備状況
資料 幹 9-4	小委員会設置の見直し（案）
資料 幹 9-5	小委員会設立趣意書(案)
資料 幹 9-6	A1 特集号・委員会報告リスト
資料 幹 9-7	出版関連報告
資料 幹 9-8-1	小委員会一覧
資料 幹 9-8-2-1	H101 示方書改定小委員会
資料 幹 9-8-2-2	H101 示方書委員会・外部意見照会のお願い
資料 幹 9-8-2-3	H101 示方書委員会・外部照会先
資料 幹 9-8-4	複合構造ずれ止めの性能評価に関する講習会
資料 幹 9-8-7	H212 複合構造物の耐荷メカニズム研究小委員会
資料 幹 9-9	土木学会示方書調整委員会の設置について
資料 幹 9-10	調査研究部門への検討依頼文

議事内容：

0. 委員長挨拶

島委員長より挨拶がなされた。

1. 第8回幹事会議事録（資料 幹9-1）

第8回幹事会議事録(案)について，牧幹事より説明され，以下の修正の上承認された。

- ・ 出欠席者の修正.

2. 平成26年度全国大会・研究討論会（資料 幹9-2）

葛西幹事より，資料9-2に基づき説明があり，明日開催される研究討論会への協力依頼があった。

- ・ 維持管理の話になると思われるが，更新の必要性が議論になればよい.

3. 第5回FRP複合構造・橋梁に関するシンポジウム（資料 幹9-3）

溝江幹事より，資料9-3に基づき説明があった。

- ・ 会告の通り，H208およびH209委員会の成果報告がシンポジウムの企画になっている。
- ・ まだ提出されていない原稿があり，2週間ほど延長している．未着の数によってはセッションの見直しを行う予定.
- ・ 行事計画では収支は黒字となっている。
- ・ H208およびH209委員会の成果報告会の参加人数は，行事報告を提出することにより，活動実績に

なるとのこと。

- ・ 閉会挨拶を奥井副委員長にお願いした。

4. 小委員会設置の見直し（資料 幹9-4）

池田幹事長より、資料9-4に基づき説明があった。

- ・ 2種委員会では、講習会の参加者が40人～50人の参加でもよいのではないか。問題となるのは、出版委員会を通すと500部程度の印刷が基本となり、250部の販売が必要となる。
- ・ 出版委員会を通さない自費出版で200部程度の印刷を可能とし、完売した場合はPDFをHPにアップするのでよいのでは。
- ・ 2種委員会の成果公表は、講習会の開催を必須とし、報告書は出版委員会を通さず、複合構造レポートとし講習会の独立採算で出版することとする。
- ・ 2種委員会の成果で、複合構造委員会として責任を持つべきもの、広く公表すべきものについては、出版委員会を通す複合構造シリーズとして出版することを幹事会で検討することとする。
- ・ 2種委員会の報告書は、指針・基準類と混同されるような表記でないこと、商業宣伝の内容となっていないこと等、通読のポイントを明確にする。
- ・ 複合構造レポートを自費出版形態とすることを出版委員会に話しておく。また、残部を出版委員会に渡すことにする。

5. 新設小委員会（資料 幹9-5）

池田幹事長より、資料9-5に基づき、新設小委員会について説明があった。

- ・ 岩手大学大西先生より、「維持管理を考慮した複合構造の防水・排水に関する調査研究小委員会」設立のお願いがあった。
- ・ 大西先生に次回幹事会に出席してもらい、設立趣意書を説明して頂くことにした。

6. 土木学会論文集A1特集号：複合構造（資料 幹9-6）

葛西幹事より、資料9-6に基づき、A1特集号：複合構造に関する説明があった。

- ・ 来年の特集号に委員会報告を執筆して頂けそうな委員会をリストアップした。本年12月ごろが原稿締切りとなる。☆マークの委員会は、連絡幹事に確認してもらう。
- ・ 招待論文については、現在、編集小委員会で検討している。

7. 出版関係（資料 幹9-7）

大久保幹事より、資料9-7に基づき説明があった。

- ・ 出版物の販売状況について紹介があった。
- ・ 来年度の出版企画として、H101複合示方書改訂小委員会、H181合成床版指針作成小委員会が予定されている。
- ・ 複合構造シリーズ05を誤字脱字の修正を行った上で増刷することについて、出版委員会に確認する。

8. 小委員会報告審議事項

(1) H101 複合構造標準示方書小委員会（資料 幹9-8-2-1～9-8-2-3）

- ・ 渡辺幹事より、資料9-8-2-1～9-8-2-3に基づいて説明があった。
- ・ 委員の交代について報告があり、親委員会でのメール審議を行う。
- ・ 9月中に外部意見照会をお願いする予定である。複合構造委員会の委員長と示方書小委員会の委員長の連名で送付する。返送先は、池田幹事長と久米村事務局の連名とする。
- ・ 外部意見照会先について説明があった。FRP関係で照会先の追加が必要かもしれない。送付先部

署名・氏名の確認依頼があった。国等・西崎幹事，道路等・広瀬幹事，鉄道等・池田幹事，その他関係者が確認する。

- ・示方書の出版形態について，示方書小委員会では紙版とともに電子版の作成を検討しており，幹事会としてもその方向で願うすることとした。出版委員会に相談する際は，電子書籍を念頭に話をする。

(2) H181 鋼コンクリート合成床版設計・施工指針作成小委員会

大久保幹事より報告があった。

- ・現在，執筆を始めている状況で，10/23の全体委員会にいくらか提示する予定である。

(3) H206 複合構造ずれ止めの性能評価法に関する調査研究小委員会（資料 幹9-8-4）

渡辺幹事より，資料9-8-4に基づき説明報告があった。

- ・成果講習会の報告があり，47名の参加で行事は黒字となった。
- ・複合構造委員会委員への配布を久米村さんをお願いする。

(4) H208 FRP複合構造研究小委員会

松本幹事より報告があった。

- ・報告書の原案が完成し，幹事会の通読を受けて修正原稿を作成し，近々脱稿予定である。
- ・講習会がFRPシンポの2日目にあるので準備をしている。
- ・通読の結果はメーリングリストに流しておく。

(5) H209 FRPによるコンクリート構造の補強設計研究小委員会

西崎幹事より報告があった。

- ・報告書の原案が完成し，通読をお願いしているところである。
- ・葛西幹事が，通読の方針や報告の書式を作成して頂く。

(6) H212複合構造物の耐荷メカニズム研究小委員会（資料 幹9-8-7）

牧幹事より，資料9-8-7に基づき報告があった。

- ・委員会の任期を迎えるので，成果報告として特集号に委員会報告の投稿を検討している。
- ・委員の追加の報告があった。
- ・委員会の継続を検討している。

(7) H213 構造物の更新・改築技術に関する研究小委員会

滝本幹事より報告があった。

- ・9月に公募を開始した。研究討論会で公募の案内をする予定である。

9. 土木学会示方書調整委員会の設置について（資料 幹9-9）

池田幹事長より，資料9-9に基づき説明があった。

- ・示方書小委員会の中島委員長，渡辺幹事長の2名に参加をお願いした。
- ・示方書はコード・フォー・コードライターであり，施工編については，より詳細なスペックを示している。また，特定の事業体向けに作成しているものではない。
- ・用語を完全に統一する必要はないが，それぞれの定義を明示する必要があるだろう。
- ・学会基準と事業体基準は別のものでよい。
- ・学会内の示方書でとあるが，トンネルや舗装の示方書に声がかかっていないので確認してもらう。

10. その他

(1) 社会インフラシンポジウムにおける成果発表の依頼への対応（資料 幹9-10）

池田幹事より，資料9-10に基づき説明があった．

- ・複合構造委員会としては，特に対応しない．

(2) 300年プロジェクトの今後

古市幹事より，これから検討を始める予定であるとの報告があった．

(3) 国際関係

複合構造委員会として，国際的な活動の必要性について話があった．

- ・来年バン格拉ディッシュでIABSEとJSCEのジョイントで国際会議が開催される予定であり，そこに何らかのコミットができるかもしれない．奥井副委員長が国際連携小委員会の横田委員長に相談する．

(4) 新規委員会

島委員長より，点検に関する新規委員会を設置した方がよいのではないかとの提案があった．

- ・点検も重要であるが，その前に評価法に関する検討が必要ではないか．
- ・維持管理のあり方について，種々の議論があった．

以 上

（記録・文責：斉藤成彦）